

持続的畑作生産体系確立緊急対策事業（砂糖の新規需要拡大対策事業）評価審査票

番号	事業実施主体名	事業実施年度	事業費 (うち国費)	成果目標の 具体的な内容	達成状況			評価機関名	農産局地域作物課
					基準年	目標年	達成率	具体的な取組内容	農林水産省農産局の評価所見
1	国産大豆おから発信農業畑作応援コンソーシアム	令和4年度	8,643,800 (3,929,000)	国産の加糖調製品の開発（2品）	0	2	100	国産原料を主原料（国産大豆加工時に得られるおから他）としたものに国内生産の砂糖を加えたペースト状の新しい中間加工素材の開発	成果目標は達成しており、事業の取組の成果が認められる。
2	鬼ザラ糖商品開発コンソーシアム	令和4年度	1,723,815 (784,038)	国産の加糖調製品の開発（2品）	0	2	100	白ざら糖をチョココーティングし、これまでにない新しいカテゴリーの製菓原料を開発	成果目標は達成しており、事業の取組の成果が認められる。
3	新光糖業株式会社	令和5年度	14,768,139 (13,426,134)	実証成果の公表	0	1	100	甘味資源からプラント規模でSAF用途向けのバイオエタノールを生産した場合の環境影響評価及び経済性分析を行い、甘味資源関係者に結果を公開する。	成果目標は達成しており、事業の取組の成果が認められる。